

# 取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



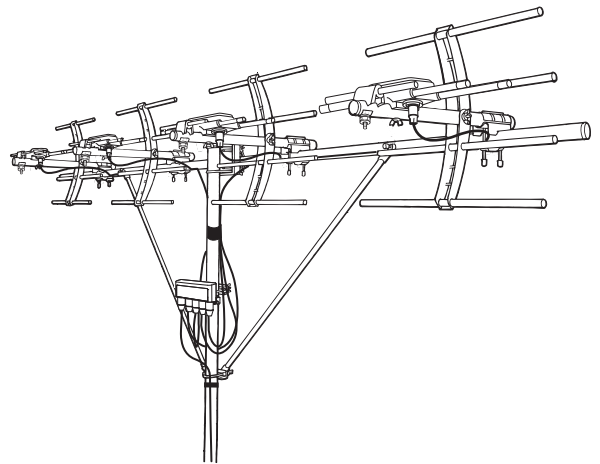
## DIGITAL

# UHF3素子4列スタックアンテナ

地上デジタル放送用 (ch.13~52)

混信対策用 超狭指向性

## UA3P4R2



### 製品の特長

- スタック間隔とアンテナ素子の配列を最適化することにより、超狭指向性をオールチャンネルで実現しました。
- 受信希望局と同じ方向からの妨害局との角度が半値角以上の差がある場合、妨害局の電波を抑制します。(特許出願済)
- 従来のUHF20素子アンテナと同等の利得を実現しています。
- 位相差アンテナのように、妨害チャンネルにより位相差やスタック間隔を調整する必要がありません。
- 3素子のオールチャンネルアンテナを4台、同相合成したシンプルな構成です。
- 土壌汚染・大気汚染など環境に影響を与える物質や人体に悪影響を及ぼす物質を使用しない事など厳しい自社基準をクリアした製品です。

### 安全上のご注意



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は接触禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は注意して行なってください）が描かれています。



### 警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店、または工事店にご相談ください。



- 次のような場所には設置しないでください。  
送配電線、ネオンサイン、電車の架線などの近くや電話線などの近く  
アンテナが倒れた場合、感電や断線の原因となります。  
人や車両の通行の妨げになる場所  
人がぶつかったり、車両が接触してけがや破損の原因となります。  
強度の弱い場所や地盤の弱い場所、ぐらついたり振動する場所や傾いた場所  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。  
煙突の付近や高温になる場所  
火災の原因となります。



- 次のようなときには危険ですので設置工事やアンテナ・取付装置などのお手入れ、点検をしないでください。  
風の強い日や雨、雪、霧などの天候が悪い日  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



- 不安定な場所、高所など足場の悪い場所で設置作業をする際は、安全に十分注意して行ってください。  
落ちたり、すべったりして、けがの原因となります。



- アンテナの部品や工具類を高い所から落とさないでください。けがの原因となります。



- 組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力（トルク）に指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に固定してください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



- この製品は非通電形です。電流を通過（同軸ケーブルを通してこの製品の出力側から入力側へ電源を送るなど）させないでください。回路がショートして火災や感電の原因となります。



- アンテナや取付装置などに登ったり、乗ったり、洗濯物など物品を掛けたりしないでください。落ちたり、倒れたり、破損したりして、けがの原因となります。



- 雷が鳴り出したら、アンテナやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。



- 台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがや故障の原因となることがあります。点検はお買い上げの販売店または工事店にご依頼ください。

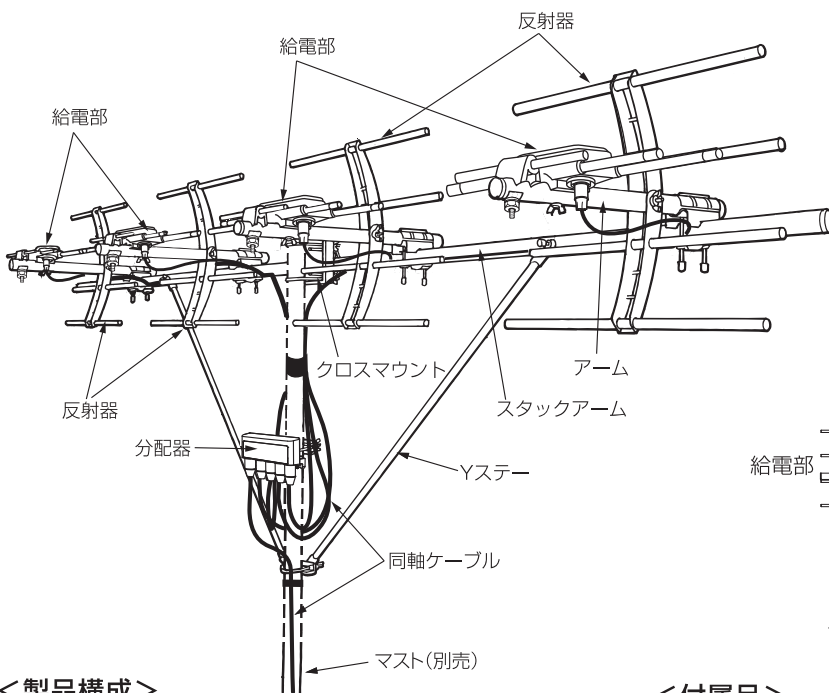


## お取扱いの前に

- 組み立て、取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえ行なってください。
- 強風の時や、雨や雪など天候の悪いときは危険ですので、取付作業は行わないでください。
- アンテナを落としたり、ぶつけたり、パイプ部を曲げるなどの無理な力を加えないよう注意してください。
- 屋根に取り付ける場合、設置場所の強度に注意し、長期間台風などの強風に耐えるよう強固に固定し、落下、転倒しないように安全性と信頼性を十分に考慮してください。
- アンテナ本体やマスト、支線などが、電灯線や電話線に接触しないように十分離して取り付けてください。
- この製品には絶対に電源（DC15Vなど）を供給しないでください。故障の原因となります。

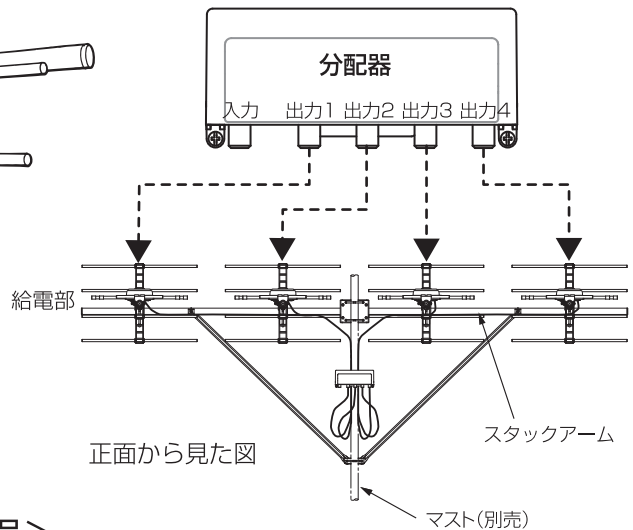
## 各部の名称

- このアンテナは、UHF3素子アンテナを4台水平にスタック化（分配器付）して使用します。
- ※4台のアンテナは全て同一仕様です。
- 分配器は4台のアンテナからの電波を混合するために使用しています。



### ＜給電部の取付位置＞

(注) 給電部の取付位置は、必ずスタックアームの下図の位置に取り付けてください。



### ＜製品構成＞

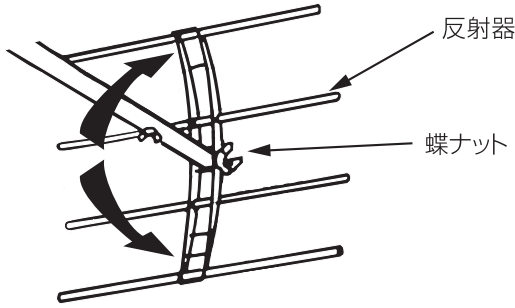
4列スタックアンテナ本体	1台
分配器・給電部組品（ケーブル接続済み）	1組
Yステー	1組

### ＜付属品＞

防水キャップ	1個
F5接栓（リング付）	1個

## 反射器の組立て

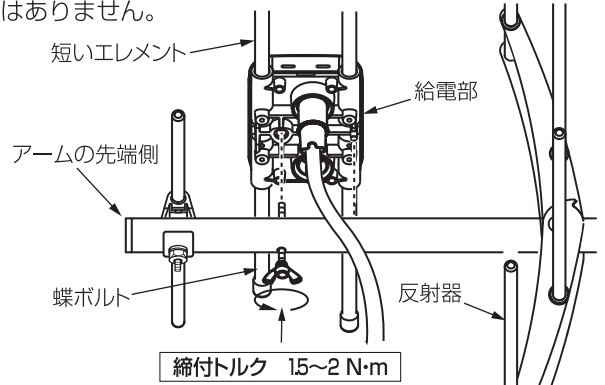
- 図のように次の手順で反射器を組み立てます。
- ① 蝶ナットを一度緩めます。
- ② 反射器を上下方向に広げて固定します。
- ③ 緩めた蝶ナットを確実に締め付け固定します。



締付トルク 1~1.5 N・m

## 給電部の組立て

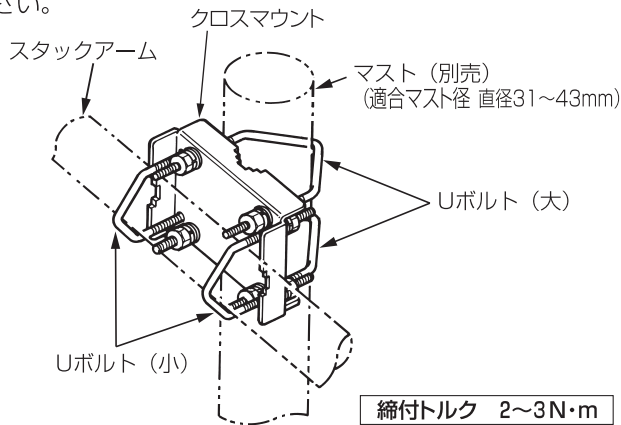
- 図のように、アームの先端が局方向となり、給電部エレメントの短いほうがアームの先端側になるように、給電部の向きに注意して給電部裏面の凸部をアームの穴に合わせて蝶ナットでしっかりと締め付けてください。
- 組立完成図のようにアンテナ4台とも同様に取り付けます。給電部はそれぞれのアームに取り付けても特性に影響はありません。



締付トルク 15~2 N・m

## クロスマウントの取付方法

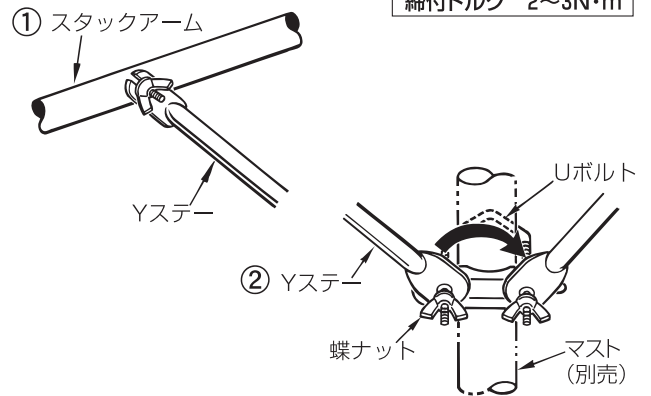
クロスマウントを図のようにマスト（別売）に取り付けてください。



締付トルク 2~3 N・m

## Yステーの取付け

図のように①、②の順にスタックアームとマストにYステーをしっかりと取り付けてください。

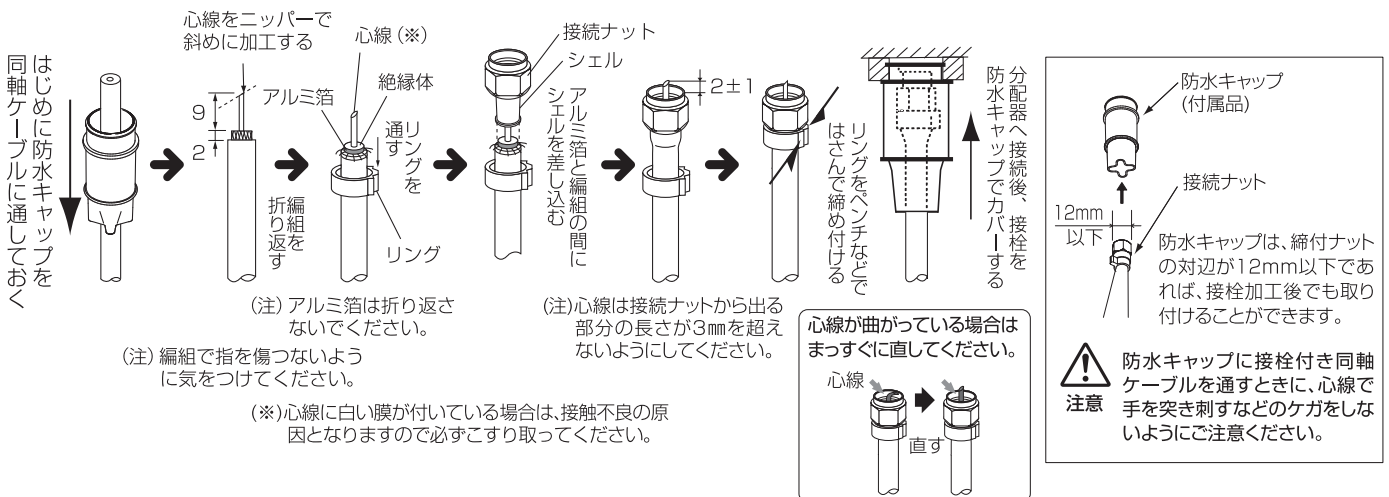


締付トルク 2~3 N・m

## 接栓(付属)への同軸ケーブルのつなぎかた

〈例：S-5C-FBケーブル使用時〉 (単位：mm)

接栓締付トルク 1~2 N・m



### 〈ご注意〉

- 付属のF-5接栓は5C相当ケーブル用です。他の種類のケーブルを使用する場合は、使用するケーブルに適したサイズの接栓をご使用ください。
- 同軸ケーブルの先端加工をする場合、心線、編組に傷をつけないでください。断線の原因になります。
- 編組と心線が接触しないようにしてください。電源部がショートして火災や感電の原因となります。
- 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線は、曲がっていないかを確認し、曲げないように端子に対してまっすぐ接続してください。

## 分配器の取付方法

### <同軸ケーブルの接続>

図のように分配器の出力端子に同軸ケーブルを接続してください。

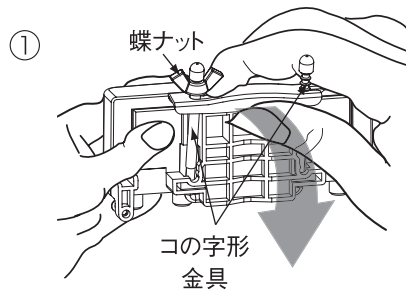
※この製品では、分配器を4台のアンテナからの電波を合成するために使用するので、分配器の「入力」と表示された端子を「出力端子」として使用します。

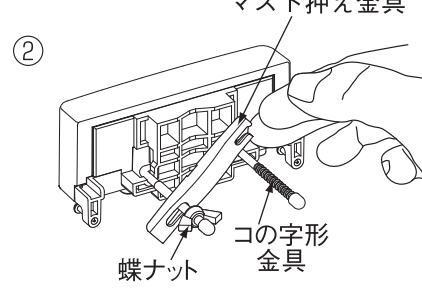
※同軸ケーブル接続後は必ず防水キャップを奥まで確実にはめ込んでください。

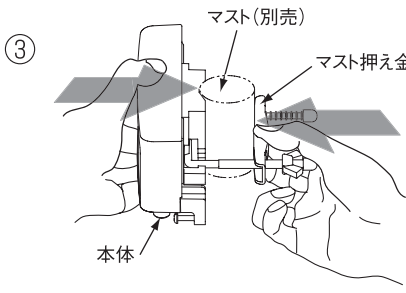
- 同軸ケーブル接続時、接栓は、接続ナットを1~2N・mで締め付けてください。2N・mを超えるトルクでは締め付けしないでください。接栓座が破損するおそれがあります。
- 同軸ケーブルを接続した後は、必ず防水キャップを溝の奥まで確実に差し込んでください。
- 防水キャップにはテープを巻かないでください。

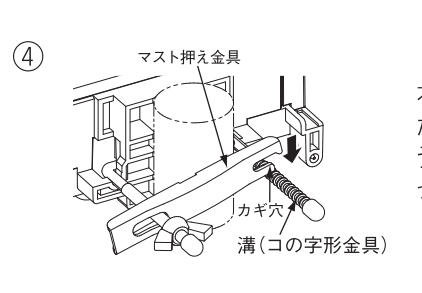
### <分配器の取付け>

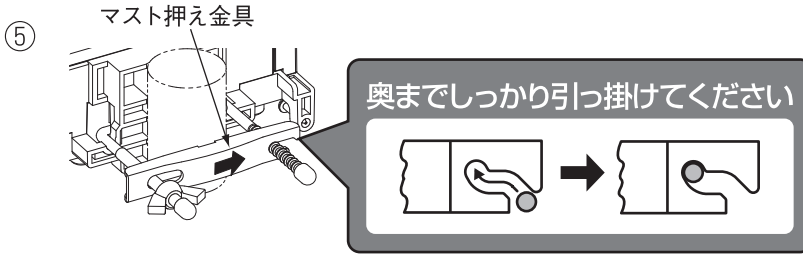
下記手順で、マストに分配器を取り付けてください。

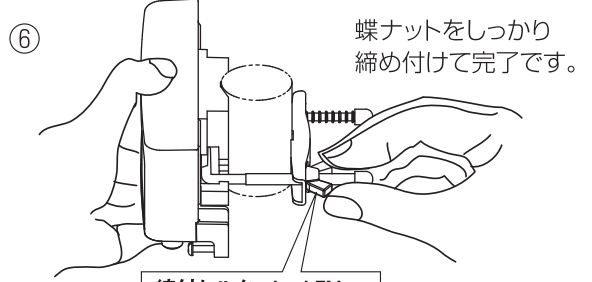
- 

① 蝶ナットをゆるめてコの字形金具を90度倒してください。
- 

② 図のようにマスト押え金具の一方をはずします。
- 

③ 矢印の向きにマストを挟むように本体とマスト押え金具ではさみます。
- 

④ 本体とマスト押え金具が、ほぼ平行になるように、溝にカギ穴を引っ掛けてください。
- 

⑤ 奥までしっかり引っ掛けてください
- 

⑥ 蝶ナットをしっかり締め付けて完了です。

締付トルク 1~1.5N・m

マスト押え金具を右方向にスライドさせて、カギ穴と溝の間に隙間が開かないようにしっかり引っ掛けてください。

### <ご注意>

アンテナ設置時は、ショート防止のためケーブルの接続など、すべての設置作業が完了するまで、地上デジタルチューナー（地上デジタルチューナー内蔵テレビ）やブースターの電源プラグをはずしておいてください。

電源供給時に電源をショート（ケーブルの心線と外側の導体を接触するなど）させると、アンテナのコンバーターを動作させる直流電源を供給している地上デジタルチューナー（地上デジタルチューナー内蔵テレビ）などの保護回路が動作して電源供給が止まり、受信できなくなることがあります。

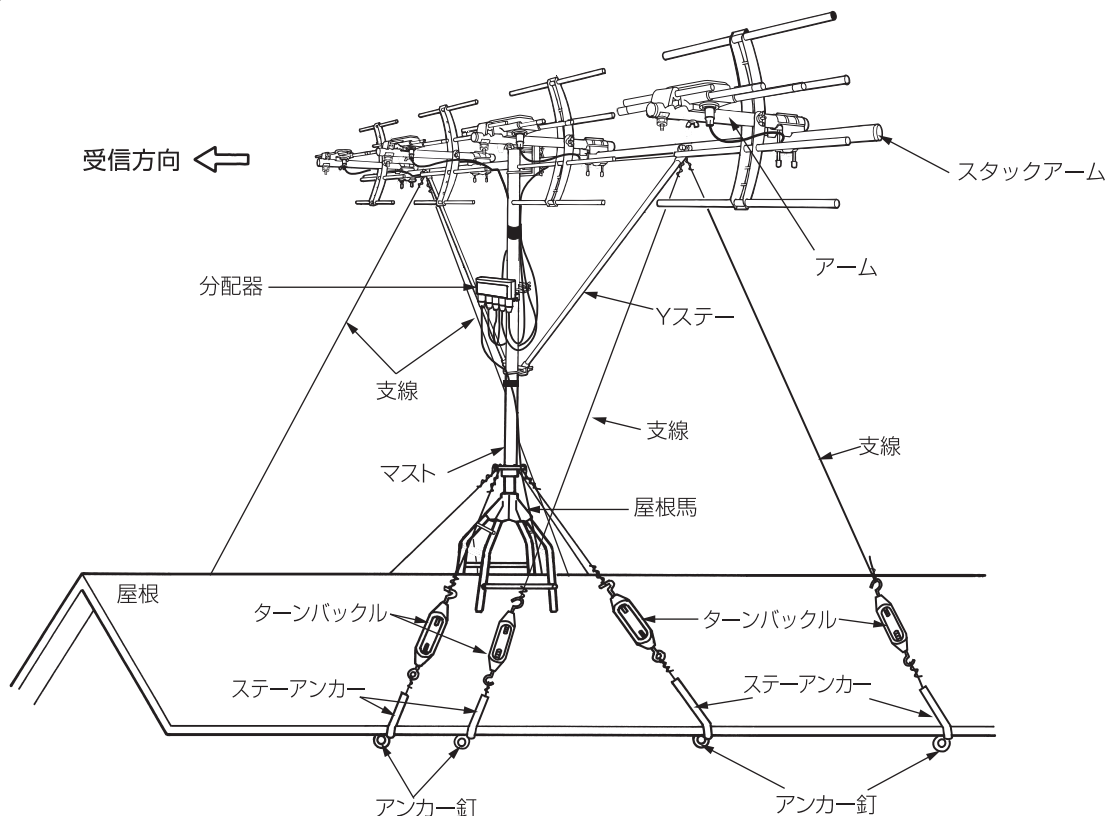
なお、ショート原因を除去後の復旧方法は、機器によって異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。

## スタックアンテナの設置のポイントと設置例

### <設置のポイント>

- 次のような場所には設置しないでください。
  - ・ 送配電線、ネオンサイン、電車の架線などの近くや電話線などの近く
  - ・ 人や車両の通行の妨げになる場所
  - ・ 強度の弱い場所や地盤の弱い場所、ぐらついたり振動する場所や傾いた場所
  - ・ 煙突の付近や高温になる場所
- 受信方向にビルや鉄塔、樹木などの障害がある場合は、電波の受信に大きく影響します。電波障害の起らないところか樹木では成長や繁茂することを考慮に入れて、陰にならないところを選んで設置してください。
- アンテナを取り付けるマストは、台風などの風に長期間耐えうるようにし、しっかりと固定してください。
- 4台のアンテナの向きが平行になるようにしてください。また、アンテナと分配器を接続するケーブルははずしたり、交換したりしないでください。アンテナの先端が上下して方向がずれたり、ケーブルの長さが揃っていないと指向性が乱れて本来の性能が発揮できません。
- 4台のアンテナのネジ類は緩めたり、はずしたりしないでください。アンテナの間隔や角度が変わると指向性が変わり、初期性能が保てなくなります。取り付けに関係のないネジ類には触れないでください。
- 同軸ケーブルはアーム、スタックアームに沿って弛みなく配線し、ビニルテープ等でアームやマストにしっかりと固定してください。
- 支線は1.6mmのステンレス線等をマスト中央は3~4方向、スタックアーム左右をそれぞれ2方向からしっかりと張ってください。
- アンテナ左右両側の支線は方向調整後に、必ずスタックアームとYステーの接合部分に取り付けてください。
- 支線の固定にはなるべくアンカー釘等をお使いください。
- 4列スタックアンテナ本体を取り付けるマストには、FMアンテナなど、他の大形のアンテナを取り付けしないでください。

### <設置例>



※イラストは一例です。

アンテナの方向により、アンカー釘はマスト用支線とスタックアーム用支線を共用で固定できます。その場合はアンカー釘への負荷が増えますので、しっかりとアンカー釘を固定してください。



## 調整方法

### <アンテナの方向調整>

- アンテナの方向はレベルチェッカーまたはテレビのレベル表示とテレビ画像で確認します。  
 まずはじめに、受信する希望局方向にアンテナの先端を合わせます。アンテナを左右に振り、レベルの高いところを基準にして、左右に約1~2度アンテナを動かして受信状態がもっとも良くなるところでアンテナの方向を固定します。  
 ※地上デジタル放送受信テレビまたはチューナーのレベル表示には受信品質を示すものがありますが、C/N表示機能があるレベルチェッカーなど測定器で調整することをおすすめします。
- 調整するときに4台のアンテナのネジ類は絶対にはずしたり、ゆるめたりしないでください。アンテナ間隔が動いたりアンテナの先端が上下に傾くと指向性が変わり、初期性能を保てなくなります。

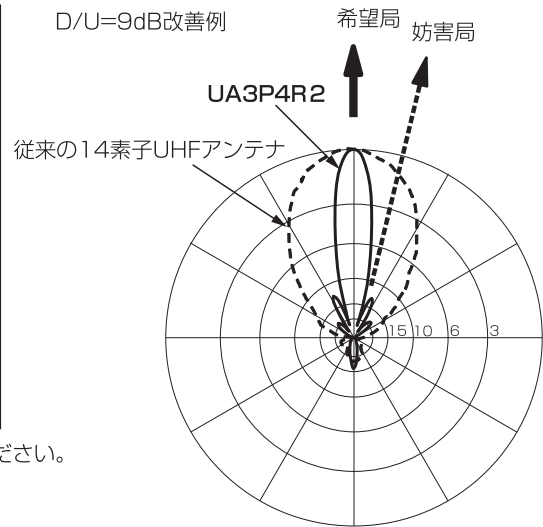
## 規格特性

品名	UHF3素子4列スタックアンテナ
型番	UA3P4R2
受信チャンネル(ch.)	13~52
受信周波数(MHz)	470~710
アンテナ素子数	3素子×4列
偏波面	水平偏波
出力インピーダンス(Ω)	75(F形)
利得(dB)	8.5~10.5
VSWR	2以下
前後比(dB)	13~25
半値幅(°)	9~17
受風面積(m <sup>2</sup> )	0.23
適合マスト径(mm)	φ31~43
質量(kg)	3.6(分配器、給電部組品含)

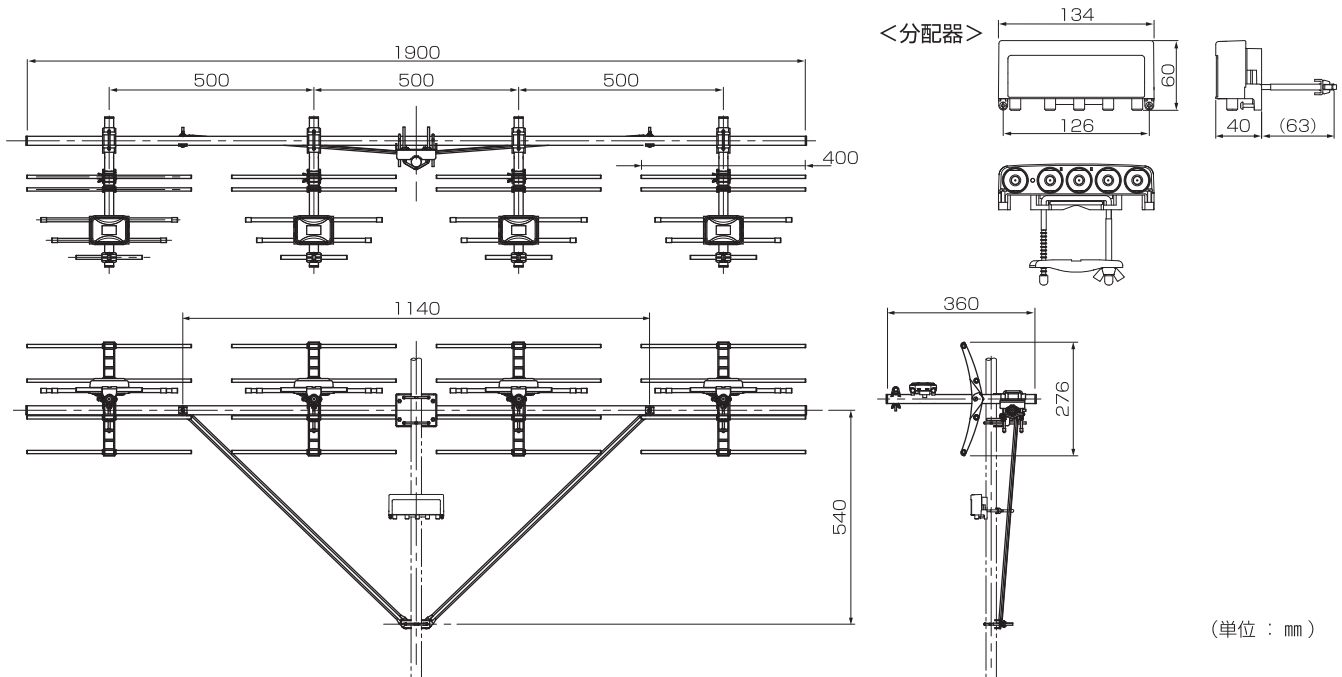
規格は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

## 指向特性図



## 外形寸法図



カスタマーセンター  0120-941-542

〔受付時間 9:30~17:00 夏季・年末年始休暇は除く〕

携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合

03-4530-8079

**お昼時間も土・日・祝日もご利用ください!**

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

**DXアンテナ株式会社**

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1404)